



Taka Ishii

Gallery

1-3-2 5F Kiyosumi Koto-ku Tokyo #135-0024, Japan
tel 03 5646 6050
fax 03 3642 3067
web www.takaishiigallery.com
email tig@takaishiigallery.com

石田尚志「燃える椅子」

— 五島記念文化賞美術新人賞研修帰国記念 —

会期:2013年10月26日(土)~11月22日(金)

会場:タカ・イシイギャラリー (東京・清澄)

共催:公益財団法人 五島記念文化財団

オープニング・レセプション:10月26日(土)18:00 - 20:00

タカ・イシイギャラリーは、10月26日(土)から11月22日(金)まで、石田尚志個展「燃える椅子」—五島記念文化賞美術新人賞研修帰国記念—を開催致します。本展は、タカ・イシイギャラリーと五島記念文化財団による共催となります。タカ・イシイギャラリーでの二度目の個展となる本展では、波のように増殖する有機的な線をコマずつ描いては撮る手法で「映像」に変貌させるドローイングアニメーションによる最新作品を展示致します。今回の作品では、コンクリートの壁と床にチョークでドローイングが描かれ、そしてそこに水が撒かれてチョークの線が消えてゆき、撒かれた水もまた乾いて消えてゆく、その反復するイメージが描かれています。コンクリートの壁と床に対して、定着ができない素材が使用されていることで、生成し消滅していくイメージの連鎖がよりいっそう浮き上がります。またこれは、石田の五島記念文化財団の助成によるカナダとイギリスでの滞在中に制作された「リフレクション」の対となる作品でもあります。「リフレクション」がそうであったように、スタジオ内の人工の照明ではなく、制御のできない自然光を取り入れることによって、ドキュメンタリーとしての側面に対しても新たな冒険がなされています。

これまで石田は、「部屋／形態」(1999年)、「椅子とスクリーン」(2003年)、「海の壁 生成する庭」「海の映画」(2007年、横浜美術館公開制作)、「リフレクション」(2009年)、「白い部屋」(2012年)などのドローイングアニメーション作品において、おもに絵具を使用していましたが、チョークを使った試みは今回の作品が初めてとなります。そして、水で描くという行為は、東京都現代美術館で展示された沖縄の浜辺に絵を描くドキュメンタリー「浜の絵」(2011年)や、夏のコンクリートの地面に即興で絵を描いていた「夏の絵」(2010年)などの作品で試された技法であり、その発展といえるでしょう。また、原稿用紙に描かれたドローイングを透過光で組み合わせる極めて実験的な新作もあわせて発表致します。

「燃える椅子」は、これまでの作品のなかでもっとも夢の領域に近づいた仕事だと感じている。「リフレクション」が昼の絵画だったとすると、これは夜の絵画だと思う。

石田尚志

共催:公益財団法人 五島記念文化財団





石田尚志
「燃える椅子」、2013 年
シングルチャンネル・ビデオ
© 2013 Takashi Ishida



石田尚志
「燃える椅子」、2013 年
シングルチャンネル・ビデオ
© 2013 Takashi Ishida

石田尚志は 1972 年東京生まれの画家／映像作家。多摩美術大学准教授。2007 年五島記念文化賞美術新人賞受賞。1999 年「部屋／形態」が「イメージフォーラム・フェスティバル 1999」で特選を受賞し、その後数々の国際映画祭に参加する。最近のおもな展覧会として、2013 年の堂島リバービエンナーレ「Little Water」(大阪)、2012 年「ダブル・ヴィジョンー日本現代美術展」(モスクワ市近代美術館／ハイファ美術館群、イスラエル)、2012 年「キュレーターからのメッセージ 2012 現代絵画のいま」(兵庫県立美術館、神戸)などが挙げられる。また、2011 年の「MOT コレクション:サイレント・ナレーター それぞれのものがたり [特集展示] 石田尚志」(東京都現代美術館)、2010 年には「アーティスト・ファイル 2010ー現代の作家たち」(国立新美術館、東京)、ポーランドの「第 2 回 Mediations Biennale: Beyond Mediations」、高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.01ーもうひとつの・カーニバル」(高松市美術館)、さらに 2009 年の「躍動するイメージ。石田尚志とアブストラクト・アニメーションの源流」(東京都写真美術館)などで作品を発表している。

作品集詳細

『燃える椅子』タカ・イシイギャラリー刊

販売価格:未定、2013 年 10 月 26 日刊行(予定)、ソフトカバー、H29.7 x W21cm、

石田尚志によるテキスト、O-JUN によるエッセイを収録(英語、日本語)

是非、貴誌・貴社にて御紹介下さいますようお願い致します。掲載用写真の貸出など、御質問がございましたら下記までお問い合わせ下さい

タカ・イシイギャラリー 展覧会担当:上松エリサ プレス担当:増山貴之

〒135-0024 東京都江東区清澄 1-3-2 5F tel: 03-5646-6050 fax: 03-3642-3067

e-mail: tig@takaishiigallery.com website: www.takaishiigallery.com

営業時間:12:00-19:00 定休日:日・月・祝祭日